

## 図書館だより

83



## があったら図書館へ！ ～レファレンス事例、公開しています～

西東京市図書館では、市民の皆様の調査・研究を支援するレファレンスサービスをおこなっています。回答した事例とその調査プロセスについては「レファレンス協同データベース（国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築する調べものための検索サービス）」に参加し、WEB上で広く公開しています（※個人が特定される情報は掲載しません）。

西東京市図書館ホームページに貼られたリンクからアクセスしていただくと、西東京市図書館のレファレンス事例だけが抽出された状態で閲覧できます。

どのような調べもの相談が寄せられるのか、その一部をご紹介します。



こどもが夜をこわがります。夜がこわくなくなるような絵本はありますか？

夜が怖いという気持ち、誰しも覚えがあるのではないのでしょうか。夜が楽しくなる、素敵だと思えるような絵本を紹介しました。

この葉っぱはどういう植物なのでしょう？

近所でよく見るこの植物がなんなのか知りたい、というご質問は毎年寄せられます。図書館では、葉の形状や色から調べられる書籍をご用意しています。

布団乾燥機はどのように発明されたのか？

書籍の資料のほか、西東京市図書館で利用できるオンラインデータベースを活用して回答しました。古い雑誌なども全文検索できるものが増えており、調査の幅が広がっています。

プロ野球における選手登場曲の導入時期や経緯、最初に使用した球団・選手について知りたい。

これはなかなかの難問。西東京市図書館だけでなく、都立図書館、最後には国立国会図書館に調査を依頼、さまざまな新聞雑誌記事データベースが総動員されました。

家電の売り上げについて調べたいがどのような資料があるか。

レファレンスコーナーには、さまざまな白書・統計資料を用意しています。この事例では所蔵資料の他に、政府の統計を調べることのできるe-Statを紹介しました。

来館してのご相談が難しい場合も、図書館ホームページの調べもの相談窓口フォームからの問い合わせが可能です（市内在住者で図書館の利用カードをお持ちの方のうち、パスワード並びにメールアドレスを登録いただいた方が対象）。あるいは電話・文書・FAXでも受け付けております。

## 中央図書館・耐震補強等改修工事の現在

現在休館中の中央図書館では、内装工事に先立ち、一旦資料を外部の倉庫に移設するため、本の引っ越しを行いました。

1階フロア、2階地域・行政資料室、地下書庫にあるすべての資料（およそ20万冊）を段ボール箱等に収納しました。館内の本棚はこのように空っぽになりました（長年、図書館に勤務してきた職員も、初めて見る光景です！）。

工事が終わる令和3年度末まで、しばらくの間ご不便ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



中央図書館にあった本の一部は、市内図書館に移されています。また、休館中も中央図書館分の資料の購入を続けています。ぜひご利用ください。



地域・行政資料@芝久保図書館



青年期コーナー@ひばりが丘図書館



中央図書館分の新刊コーナー  
@柳沢図書館



健康・医療情報コーナー  
@ひばりが丘図書館



法律情報コーナー@ひばりが丘図書館

# こんにちは！図書館です ～柳沢小学校へおじゃましました～

令和3年  
5月27日  
(木)

柳沢小学校2年生の生活科「みんなで図書かんたんけんをしよう」の学習のため、児童サービス担当職員が出張授業を行いました。子どもたちに図書館のことを知ってもらえるように教室で直接お話をしました！

※令和元年度までは、児童の皆さんに図書館へ見学に来てもらい、見て聞いて本に触れて、図書館を知ってもらう時間を設けていました。現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、図書館での大人数の受け入れが難しく、要望に応じて出張授業を実施しています。



## 当日の内容をご紹介します☆

### ●クイズ！図書館に本は何冊？

図書館の本の数をあててもらいました。(柳沢図書館だけで、10万冊以上あるんです！)

### ●意外に知らない！本を借りるにはどうするの？

利用登録、貸出点数や期間などを説明しました。利用カードは、0歳から作れます♪

### ●小学生に人気の本は？

人気の絵本や読み物をご紹介します。一位はみんなも知っているあのロングセラー作品でした！

### ●ある日の柳沢図書館の一日

図書館の人は日々どんな仕事をしているのか、一日の流れとともにお話ししました。

### ●わくわく！ブックトーク

みんなが大好きな「おぼけ」が登場する絵本を読み聞かせした後、「図書館」をテーマにした本をご紹介します。



その他、児童の皆さんから事前にいただいた質問に答えながら、図書館への理解を深める時間とさせてもらいました。



後日、素敵なお礼の手紙をいただきました！

# にんにん西東京



西東京市図書館キャラクター  
西都右京くん

## 第31回 「振武軍と西東京市」

現在の大河ドラマの主人公、渋沢栄一氏の孫にあたる渋沢敬三氏と西東京市とのつながりをこのコーナーでご紹介しました。(第24回「民俗学博物館」って、ご存じですか?) 今回は、ドラマのもう一人の主人公、渋沢成一郎氏(のちの喜作)と西東京市の関わりをご紹介します。

1867年10月14日、徳川慶喜は朝廷に政権を奉還(大政奉還)しました。12月9日、王政復古のクーデターによって成立した新政府は、翌1868年1月の鳥羽・伏見の戦いで旧幕府軍を破り慶喜追討令を出します。上野の東叡山寛永寺に謹慎していた慶喜を守るかたちで、農民からも登用された一橋家家臣を中心に、2月23日、彰義隊は結成されます。4月11日の江戸城明け渡し、慶喜水戸退隠後も上野の山の占拠は続きました。幕府交戦後の脱走や新政府側との衝突も続きましたが、5月15日、大村益次郎を参謀とする新政府軍による彰義隊討伐(上野戦争)が断行され、ようやく新政府軍は江戸を掌握します。

振武軍はこの彰義隊の分裂によって生まれました。頭となるのが渋沢成一郎です。(1838~1912) 武州榛沢郡血洗島(現、深谷市)生まれ、代々豪農の家柄で、渋沢栄一の従兄にあたります。共に振武軍を起した尾高新五郎(のちに惇忠)(1830~1901)は、隣村下手計(現、深谷市)名家長男に生まれ17歳の頃から論語塾を開いています。新五郎の実弟、渋沢平九郎(1847~1868)は、栄一の後継として養子になりましたが、兄とともに加わりました。

彰義隊から分裂した渋沢らは、旧幕府陸軍倉庫からミニエー銃250丁を奪い、およそ300名が田無に屯集。西光寺、密蔵院、観音寺の三寺院が宿泊所となりました。田無を選んだ理由の一つに、田無から青梅を経て甲府へ、あるいは一橋領の高麗郡日高から渋沢の故郷への道筋を考えたと言われています。また、当時の西東京市域が渋沢の地元と同じく、藍を栽培し藍玉作りを生業とする土地であることの繋がりも考えられます。また、田無村

名主下田半兵衛は、近隣40か村をまとめる改革組合村の寄場惣代を務めていたため、ここを占拠することで効率的に軍用金調達ができると考えたのではないかと思われまます。その結果、振武軍は4000両を超える金額を調達したと推測されます。

田無を5月12日出発、箱根ヶ崎(現瑞穂町)、扇町屋(現入間市)、飯能と転戦し、5月23日激戦の末、振武軍は敗れ去り、追討軍が放った火で、振武軍本営の能仁寺をはじめとして飯能の町は焼かれました(飯能戦争)。

東北に逃れた渋沢成一郎は、函館戦争後投降し収監されましたが、1871年11月に赦免され、栄一に引き取られ、喜作を名乗り大蔵省を経て実業家の道を進みました。尾高新五郎は、一人下手計の実家に戻りましたが、やはり栄一からの事業協力の申し出をきっかけに、地元農民の先頭に立って事件を解決し、富岡製糸場初代場長となります。傷を負った渋沢平九郎は、一人はぐれてしまい斥候隊に遭遇し立ち向かいますが、最後は自刃し果てることとなりました。脱走人として黒山(現越生町)の全洞院に埋葬されていた遺骸は、1873年に平九郎と判明し、谷中の渋沢栄一家墓地に埋葬されました。

『振武軍と御抱組』工野正樹著『田無市史第三巻通史編』田無市『田無地方史研究会紀要3』田無地方史研究会『たなしの歴史2』田無市『保谷市史通史編2』保谷市『郷土史保谷第4号』郷土史保谷刊行会 他

# 令和2年度の実績報告 (令和3年3月31日現在)

詳細については「令和2年度西東京市図書館事業概要」をご覧ください。図書館ホームページにも掲載しています。

## 1 基本指標

※市人口は、206,067人(令和3年3月31日現在)

① 市民一人当たりの蔵書(図書)冊数(蔵書冊数 ÷ 市人口)	3.8冊/人
② 登録率(市内在住個人登録者数 ÷ 市人口)	13.52%
③ 一日平均貸出数(各図書館の一日平均の合計)	6,668点/日
④ 蔵書回転率(個人図書貸出数 ÷ 蔵書冊数)	2.0回
⑤ 市民一人当たりの貸出数(個人貸出数 ÷ 市人口)	8.3冊/人
⑥ 登録者一人当たりの貸出数(個人貸出数 ÷ 個人登録者数)	46.9冊/人

※資料形態を問わず資料単位は「冊」で表記する。

## 2 登録者数 (人)

西東京市	27,861
広域圏(7自治体)	3,991
その他	4,692
合計	36,544

※登録者数は有効登録者数。

登録者のうち、当該年度(4月から翌年3月までの1年間)に貸出回数が1回以上ある利用者の数

## 3 蔵書数

資料種別		所蔵数
図書	一般図書(冊)	487,741
	児童図書(冊)	199,096
	地域行政資料(点)	90,964
雑誌(タイトル数)		789
CD・カセットテープ(点)		20,433

## 4 貸出数

資料種別	貸出数
一般図書(冊)	1,076,383
児童図書(冊)	507,234
雑誌(冊)	87,140
CD・カセットテープ(点)	43,659
合計	1,714,416

## 5 予約数 (件)

予約方法	予約数
カウンター	41,227
館内OPAC	25,170
WebOPAC	560,987
未所蔵予約	19,864
合計	647,248

# 図書館員の本棚

## 「図書館の神様」

瀬尾まいこ/著

マガジンハウス

ISBN:4-8387-1446-7



小中高とバレーボールひとすじで過ごしてきた清。あることをきっかけに、バレーボールをやめることになるが、部活の指導という違う形でバレーボールに関わることができればと高校の講師となる。

しかし、希望とは違った文芸部の顧問になってしまう。文学に全く興味のない清には、苦痛な時間であったが、唯一の部員である垣内君の文学に対する思い、そして垣内君にもある過去のできごとを知り、次第に文芸部顧問としての

やりがいを見出していく。交際相手の浅見や、弟の拓実の存在も閉ざされた清の心を少しずつ開いていく。

ひとは、ひとによって心に傷を負うこともあるが、その心の傷を癒してくれるのもまたひとなのだ気づかせてくれる作品です。本書の中で登場する文学作品も読んでみたくになります。垣内君の「文学は僕の五感を刺激しまくった」というスピーチも大いに感動します。

(図書館員S)

# 小さなアーティスト



今回の作品は、パナマ本土やサン・ブラス諸島に住む先住民・クナ族の伝統刺繍である(モラ)からイメージされたものです。本町小学校ではパナマの大使館やポケーテ小学校との交流を通じて、互いの国の文化への理解を深めています。

## パナマの海の魚

本町小学校 4年

特別本が好きと言うわけでもないのにどうして私がこのエッセイを書く羽目になったのだろうか。ある日依頼していた本を借りて柳沢図書館に行ったところ、美しい図書館員に「書いてみませんか」と声をかけられた。80才に近い老人にすれば戸惑いものである。

よくご尊顔を拝見すると、1年半ほど前に、島根県出身の小笠原秀昱氏が昭和17年に著した「芋代官切腹」を探して相談した方であった。彼女は親切にいろいろ調べてくれて助かった。

本は既に絶版になっていて流通もしておらず、国会図書館にデジタル化されていると言うことで、しばらく図書館に通いネットで

閲覧することになった(※)。昔の本のため古い字体で色も褪せていて苦戦したが、何とか目的を達成することができた。ネット閲覧も初めてだったが都度係のお世話になった。

怠惰な私が何故そこまでやったか。東久留米市で友人が主宰する歴史勉強会に参加していて、そこでの発表や機関誌へ寄稿する際などは図書館のお世話になる。

1年半前、出来上がったものをお礼の意味を込め差し上げたような気がするが、そのことがあって小生に声がかけてい

ただいたのであろうか。だとすれば、ここでしり込みするのはレディーに対して礼を失することになると思い、衰えた頭を振り絞りながら駄作を寄せた次第であります。

### 利用者エッセイ

## わたしと図書館

土谷 高稔

※国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、一般にWEB公開されておらず、絶版等の理由で入手困難な資料が、西東京市図書館内の端末から閲覧できます。詳しくはお問い合わせください。